

年 組 番 名前



1. 生きることは学ぶこと！

これからの長い人生の中で様々な問題や課題に直面します。その時には今まで学んだこと経験したことで対応し解決をはかります。すぐに解決できるものもあればそうでないものもあります。

人生は何が起こるか分かりません。そのためにいろいろな知識や方法を身につけておかなければ、後で困ることがあるわけです。今、「なんの役にたつのだろう」と思う事柄でも大切なこと、これからの生きることもたくさんあるはずです！

◆勉強の基本的要素◆

知識を得ること	解決方法を学ぶこと
調べること	体験すること
疑問を持つこと	粘り強く取り組むこと
	等

どれも人生を生きていくうえで必要な事ばかり！

2. 自分の将来のために目標を！

学ぶことは大事。でも次に考えなくてはいけないのは、「何をどう学ぶか」そのために・・・

1年後、3年後、10年後…自分はどうなっていたいだろう？将来の自分をイメージするのが大切です。

そのために、自分は今、何をすべきだろう…？



目標を決めたら、
見える所にはろう！

生活面・学習面の目標を決めよう！



「夢や目標を達成するには1つしか方法がない。小さなことを積み重ねること。」

By イチロー

小さなことを積み重ねるために、大切にしたいことは…

3. 3つの大事な要素（生活習慣、授業、家庭学習）

目標を決めて、今できることを重ねていく、そのために大切なのは3つの要素。規則正しい生活習慣の土台の上に、「学校での授業」と「家庭での学習」を大事にし積み重ねていくことがポイントとなります！



授業 ⇄ 家庭学習

生活習慣



早ね早おき

朝ご飯を食べよう



*****①授業を大切に*****

授業の四ヶ条 授業のルール 学びを深めるための四ヶ条

- ①準備 休み時間に次の授業の準備をしよう。
- ②着席 チャイムが鳴るまでに着席しよう。
- ③挨拶 あいさつをしっかりとしよう。
- ④集中 授業に集中しよう。



- ① 人の話をよく聴きます。
- ② わからないことは「わからない」と言います。
- ③ 困ったときは「どうするの?」と自分から言います。
- ④ 頼られたときはしっかりと対応します。

「どうして」「なるほど」「でも」自分の思いが出せる授業にするために頑張ろう!

*****②家庭学習を大切に*****

家庭学習のすすめ Point→あなたに合ったやりかたを!

- ①いつする? 朝・昼(休日のみ)・夕方・夜
- ②1回にどのくらいする? 30分・45分・60分・90分・120分
- ③1日に何回する? 2回・3回・4回・それ以上
- ④何からする? 得意なところから・苦手なところから

休憩を入れて何度
もくり返そう

決まったら...

家庭学習 3ステップ!

ステップ3 方法

どうやってするの?

- ①書いて、声に出して、確認しよう。
～教科書・ノートを活用しよう～
- ②問題集を解こう。
- ③「なるほど!」と思うまで考えよう。
～考えて分からなければ調べよう～
- ④間違えた所はできるようになるまで
くり返そう。

ステップ2 内容

家で何を勉強するの?

- ①宿題。
- ②その日の授業の復習。
- ③これまでに習った所
の復習。

ステップ1 環境

勉強をする前に...

- ①テレビや音楽を消そう。
- ②携帯電話やゲームは見えない
場所に置こう。
- ③机のまわりを片づけよう。

- ① 目標を決める。
(毎日見るところへ書いてはる)
- ②やるべきことを書きだす。
- ③ 1日にする量を決める。

ポイント!



教科別学習方法

国語

- ① 教科書は声に出して内容を考えながら、くり返し読む。
- ② 本を読み、わからない言葉は辞書で調べる。
- ③ 漢字、文法はくり返し練習する。
- ④ やりとり帳などを活用して、自分の考えを書く機会を増やす。



- ① 授業のノートを見直す→書く。
- ② 人物・できごとなどについて関係のあることを自分で書いてみる。(まとめる)
- ③ 教科書の図や写真をよく見る。(習った後に3回読む)
- ④ ワークを何度も解く。(習った直後に解くと効果的！)

社会

- ① 教科書の問題をもう一度解く。
- ② 予習では、教科書の例題・例を読む。
- ③ 完成問題集等の基本問題を解く。

数学

- ① 教科書、授業ノート(理科ノート)・プリントをよく読む。
- ② 重要語句・実験器具の名称、観察・実験の手順を覚える。
- ③ 新聞やテレビなどを見て、自然現象や化学現象に興味を持つ。
- ④ 教科書などで調べながら、ノートの問題、問題プリントを何度も解く。

理科

- ① 教科書を声に出してくり返し読む。
- ② 単語や基本文をノートにくり返し書く。
- ③ 教科書の新出単語を調べ、本文写しをノートにする。
- ④ ワークを何度も解く。

英語

勉強で大切なことは…

- ・疑問(なんで?)、興味・関心(どうなっているんだろう?)を持つこと。
- ・わからないことはすぐ調べること。
- ・今まで勉強したことと今勉強していることのつながりを考えること。
- ・何度もくり返すこと。

なかなか結果が出ない！



よく言うけど、なぜ繰り返して勉強しなきゃいけないの？



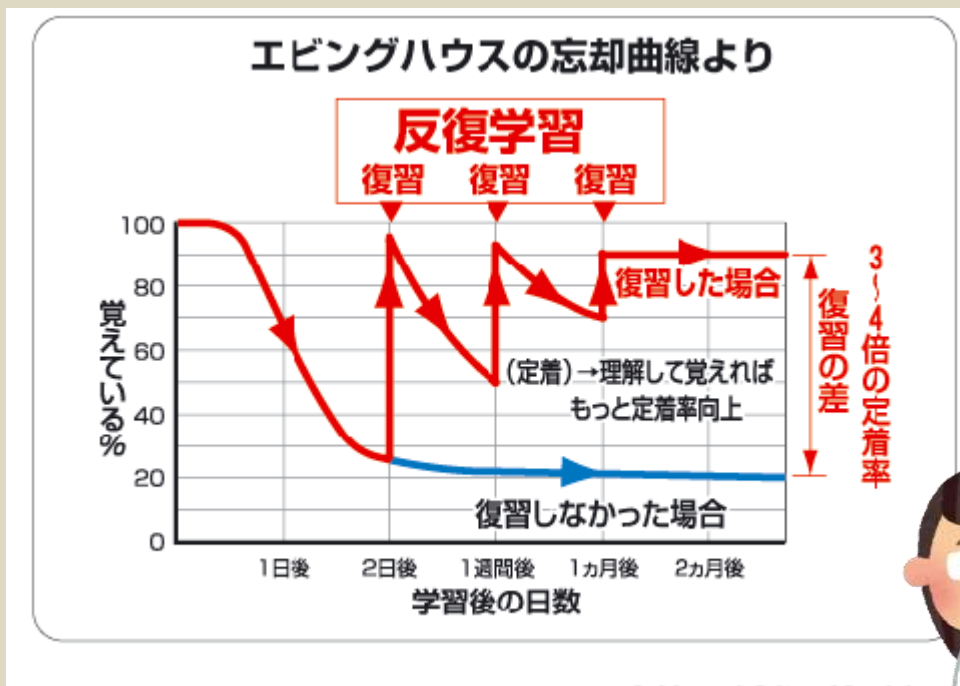
問題集で何度も問題を解く

～なるほど！と思うまでくりかえそう～

人間は、経験したことを忘れる動物です。一度、授業で学習しただけではなかなか身につかないことは科学的に証明されています。ドイツの心理学者、エビングハウスによると一度学習したことは、

1 時間後には 56% 忘れ、1 日経つと 74% 忘れてしまうのです。だから「復習」が重要なんです。

くり返すことで忘れる速さが遅くなるんです！



だから、何度もくり返して勉強することが大切！

★復習の前提条件 授業でしっかり理解する（理解していないものは思い出せない）

（学校生活における復習のタイミング）

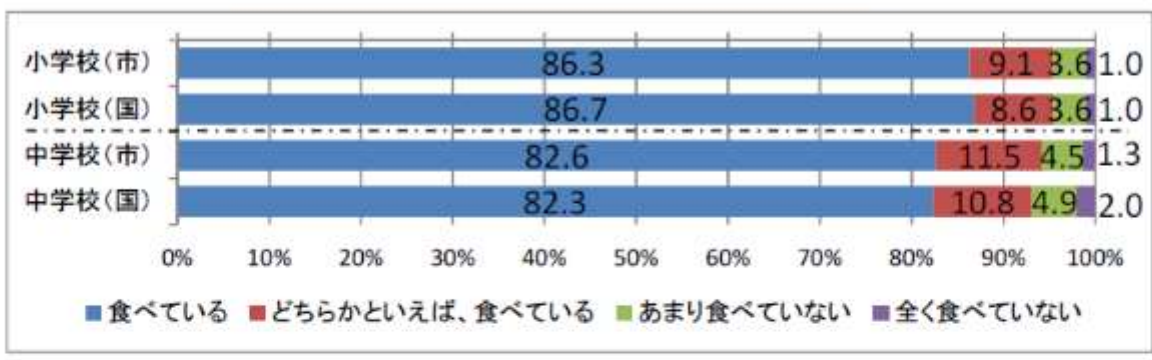
- 1 回目の復習：毎日の家庭学習
- 2 回目の復習：土日に今週どんなことを学習したかを振り返る
- 3 回目の復習：単元テストや定期テストに向けた学習
- 4 回目の復習：長期休業中の学習
- 5 回目の復習：学力テストに向けた学習
- 6 回目の復習：受験に向けての復習

*****③規則正しい生活習慣が大切*****

「生活習慣」と「学力」その関係は？

朝食

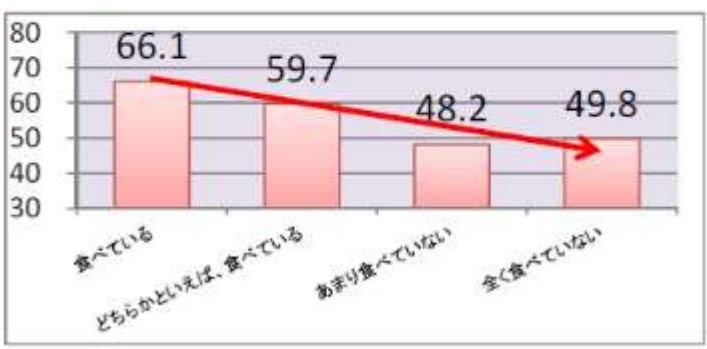
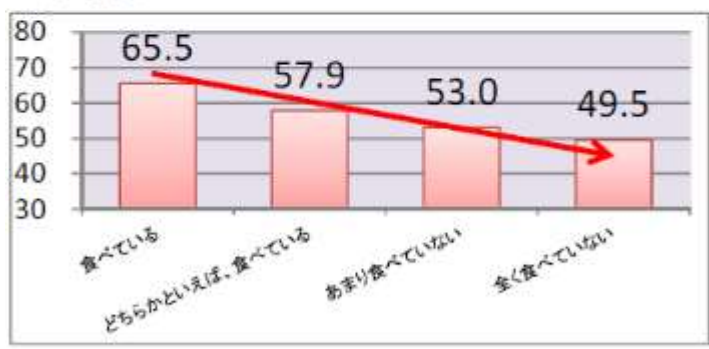
Q：朝食を毎日食べていますか。



↓ 下のグラフは、朝食と、2教科（中学校は3教科）の平均正答率との関連を示しています。

<小学校>

<中学校>



- 朝食を毎日食べていると、平均正答率が高い傾向がみられます。朝食を食べる習慣をしっかりとつくっておくことの大切さが分かります。
- 中学校では、「同じくらいの時刻に寝ている」と回答している子が全国平均よりやや低い結果が出ています。規則正しい生活習慣（「早ね・早起き・朝ごはん」）をつくっていくことが大切です。

四日市市教育委員会 リーフレットより

保護者の皆様へ

- 毎日家庭でも学習できるよう、静かで落ち着いた環境づくりをお願いします。
- 励ましの声かけをお願いします。
- わからないことは、自分で調べたり、教師に質問したりして、分からないままにしておかないよう、声かけをお願いします。

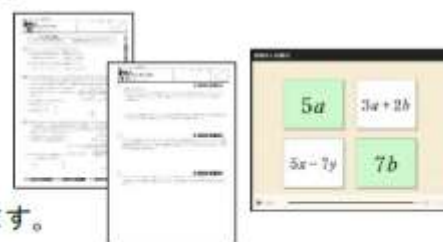




みんなの学習クラブ タブレット で学習しよう！！

みんなの学習クラブ タブレットとは？

パソコンやタブレット端末よりインターネットにアクセスし、学習プリントやアニメーションの解説を利用することができます。小学校は算数・国語・英語・理科・社会の5教科、中学校は数学・国語・英語・理科・社会の5教科のプリントや解説を見ることができます。



◆ STEP1 ◆

取り組みたい単元を選択！



教科書の目次より、取り組みたい単元を選択します。

◆ STEP2 ◆

基本プリント（iプリ）



基本プリント（iプリ）に取り組みます。解答を見て、答え合わせをします。印刷も可能です。

定着・標準・発展プリント



自分の習熟度に合わせて、「定着・標準・発展」プリントに取り組みます。

◆ STEP3 ◆

マルチメ解説(動画解説)



プリントにつまずいたときには、動画解説「マルチメ解説」を見ます。

◆ STEP4 ◆

学習を記録する（マイページ）



取り組んだあとは、4つのボタンで学習の理解度を記録します。



マイページで自分の学習状況を確認することができます。

推奨端末



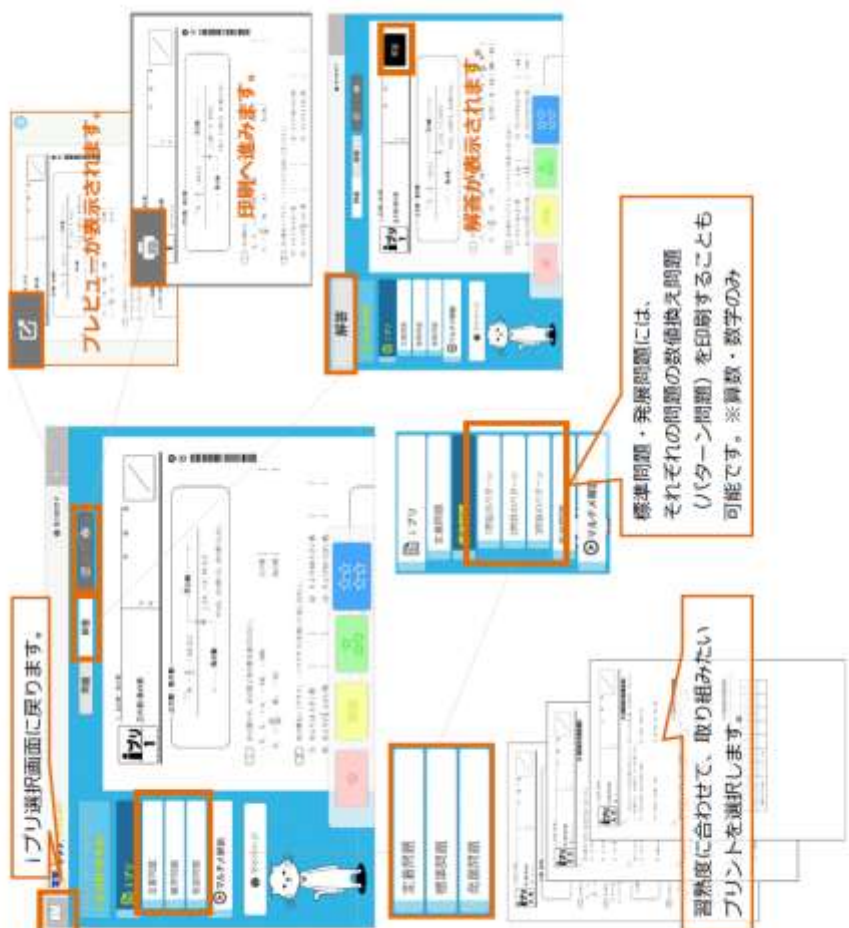
- ・ Windows パソコンやタブレット
- ・ Internet Explorer 11以上 / Google Chrome

- ・ iPad (iOS 8 以上)
- ・ Safari

iアプリ選択



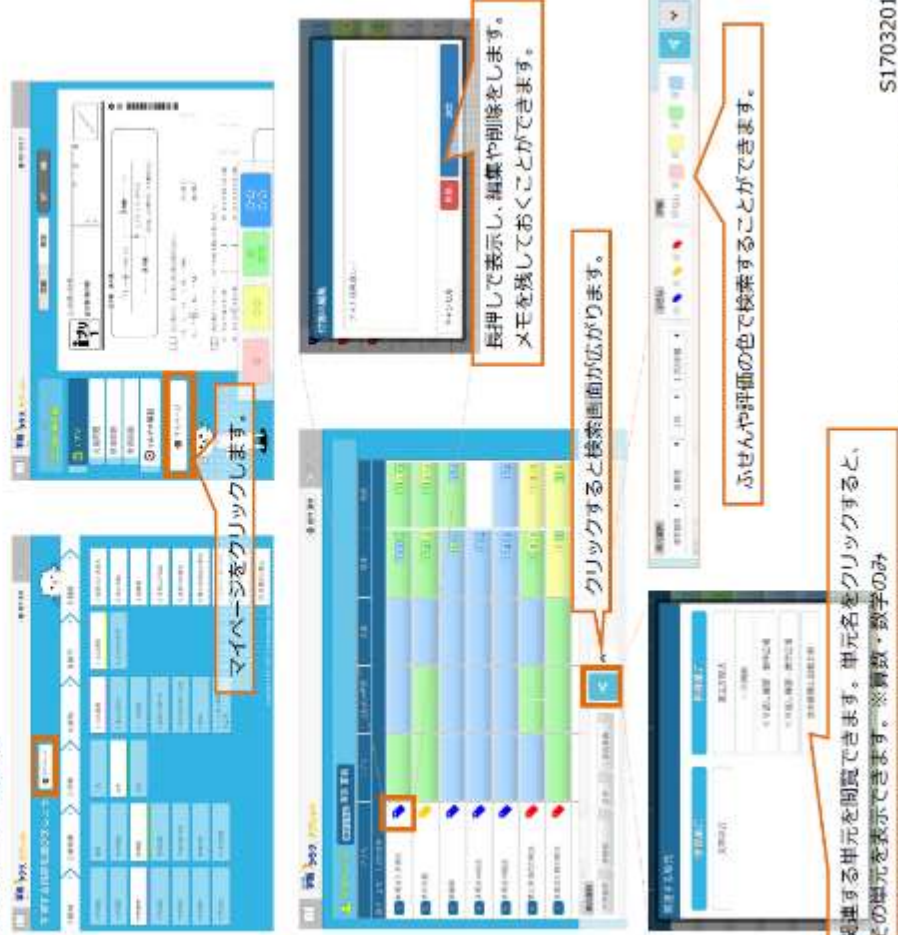
iアプリの表示・印刷



マルチメ解説の再生



マイページの表示



「学ん

「iブリ(pen)ペン」の機能を使えば、プリントを印刷せずに、書き込みながら学習できます。



Navy



①ピンチアウトで拡大すれば、書き込みしやすくなります。



②「問題」「解答」を同時に表示して答え合わせができます。



③書き込みした内容は「学んでE-net!」に残るので、**振り返ることが出来ます。**



■プリベント紹介動画

「リプリー(check)チェック」機能を使えば、学習内容を理解しているか確認できます。



New



「定着問題」「標準問題」「発展問題」の中から、習熟度にあわせたプリント学習する。

「解説動画」をみる。

「学習状況」を確認する。

前のプリントJに戻って復習する。
次のプリントへ進む。

「自己評価」をする。

「リサーチエック」の結果から、自分自身で学習を調整していただけるね。

子どもの興味・関心等に応じ、一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組み機会を提供することで、子ども自身
が学習が最適となるよう調整する。

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して（答申）より